

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		スーパー（企画担当）	・東日本大震災から一巡し、商品の供給体制もほぼ回復したため景気は今後良くなる見込みである。
		コンビニ（経営者） 衣料品専門店（経営者）	・販売促進策が今後も強化され、来客数増に結び付く。 ・今は決して良いとはいえないが、周囲の店と協力して、店自体も、商店街のある通りもより良くして、来客数を増やすよう努力している。その結果が数か月先に表れると見込む。
		通信会社（店長）	・人気アイドルを使った効果的なプロモーションが行われており、春の新学期シーズンは活気付くと見込む。
		観光名所（職員）	・前年は東日本大震災があり来客数が減ったが、それよりは悪くならないとみている。
		ゴルフ場（経営者）	・客単価上昇を図っており、順調なことから先行きはやや良くなると期待している。
	変わらない	その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	・今年の3月は、例年行っている映画祭、音楽祭のイベントに加えて、人気歌手のライブが開催される予定である。その影響もあり、県外からのレンタカーの予約が若干増えつつある。
		百貨店（営業企画）	・衣料品の改装効果が3月まで続く。家庭用品、食品の動向により全体の売上は上下するが、現状を維持できれば、とみている。また、アジアの観光客が増加傾向にあるので、その分のプラスを期待したい。
		コンビニ（経営者）	・デザートの種類が増えたため、客は1品多く買う傾向が出てきている。また、総菜を買う男性客が増えてきている。とはいえ、全体的に今後改善に向かうとまではまだいえない。
		衣料品専門店（経営者） 住宅販売会社（総務・企画分野）	・今月は、年末からのセールしわ寄せか、あまり街に人が出てきていない印象がある。また、いつもは新しいシーズンの商品を探す客も多いが、今年はあまり見当たらず、買い控えが多いようにみられる。 ・例年の2、3月は、1月と比べ来客数が減る傾向があるので、商談機会が減ると予想される。しかし、客も慎重で真剣な商談をする傾向が以前からみられることから、商談内容や提案方法などによっては、今月と同程度の受注も有りうるため、受注減など悪くはならないと予想する。
やや悪くなる	スーパー（販売企画担当）	・報道番組では連日消費税議論が行われ、消費者の将来不安はますます高まり、財布のひもは固くなるとみられる。	
	コンビニ（エリア担当）	・たばこ値上げ以降、たばこ以外の商品の買い控え傾向は続いており、結果利益率の低下も続いている。ドリンクや食品など量販店に奪われていることもあり、今後体力が落ちる店舗が増えてくるとみる。	
	その他専門店〔書籍〕（店長）	・3か月前から売上が減少してきている状況は、今月になっても変わらない。年末年始で伸びなかった販売量がこれから上がるとは見込めない。	
	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・相変わらず平日の入客がとれない。イベント、チラシ、ネット、タウン誌、屋外での割引チケット配りと手を尽くしており、週末は反応があるが、平日はほとんど反応が無く、費用対効果が期待できない状態である。	
悪くなる	商店街（代表者）	・観光客の来客数は多少は良くなっているようだが、東日本大震災前の水準には回復していない。消費単価も落ちたままのように感じられる。観光以外の商品も同様で、厳しい状況が進行中だと感じられる。いつになったら良くなるか大変危惧している。	
	その他専門店〔楽器〕（経営者）	・東日本大震災の影響のせいか、県内の観光関連の同業者も、前年に比べて売上が非常に悪くなっている。新規の客も従来の顧客も共に大きく減少している。	
企業 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		食料品製造業（管理部門）	・競合他社との競争が激化しているので対応策を実施し、効果が出ると見込む。
		建設業（経営者）	・引き合い件数が増加しており、景気がやや良くなる。
		輸送業（営業担当）	・沖縄県として観光産業を推進していく動きが活発になっている感がある。国内外の観光客を受け入れるためのインフラ整備が進めば、当然市場の動きも活発になり物流業界もけん引されることになる。
	通信業（営業担当）	・新年度の案件も出てきているので、今後とも期待できる。発注者が撤退する等の話も無い。	
変わらない	窯業・土石製品製造業（経営者）	・年度末に向け、公共工事の需要はやや増加、民間工事は減少の見通しである。	
	輸送業（代表者）	・全体的に宮古島を中心に好調さはあるが、天候不良や燃料の高止まり、東日本大震災の影響等の不安要素も多い。	

	やや悪くなる	コピーサービス業（営業担当）	・ほとんどの会社が、簡単な広告物は自分達で制作、印刷しているため、その分の仕事が無くなってきている。
	悪くなる	-	-
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	人材派遣会社（総務担当）	・依然として先行きに対する不透明感は根強いが、大手外資系保険会社の新事務所への移転等により求人が増えている。また、現在は年明けから3月末までの短期派遣となっている受注が、企業の新年度営業体制への足固めのため、4月以降も更新し長期派遣となることを期待したい。
		職業安定所（職員）	・サービス関連の求人が増加傾向にあり、景気の先行き改善を示している。
	変わらない	人材派遣会社（経営者）	・新規依頼と契約終了が並行してあるため、数字の変化はあまりないとみられる。また全くの新規でも、紹介予定派遣が多くなってきたため、今後の推移は掴みにくい。
		求人情報誌製作会社（総務担当）	・特に良くなる要素も悪くなる要素も見当たらない。
やや悪くなる	-	-	
	悪くなる	-	-